

● 第150号記念号 ●

# 防犯やまぐち

防犯やまぐち

No.

150

2025.10 月



岩国地区 「横山地区防犯パトロール隊」 錦帯橋で子ども見まもり活動

## Contents

- 参与ごあいさつ
- 令和7年度定時総会開催
- 第150号記念特集  
《今、もとめられる防犯ボランティアの底力!》
- 令和7年度防犯功労者・団体・ボランティア表彰
- 令和7年度全国、管区防犯功労者・団体表彰
- うそ電話詐欺等の被害状況・手口・被害防止のために
- 防犯ボランティア団体の活動紹介
- 全国地域安全運動に参加しよう
- 賛助会員入会・犯罪防止支援自販機設置のお願い

発行 | 公益社団法人 山口県防犯連合会 山口県風俗環境浄化協会

〒753-0072 山口市大手町2番40号 山口県警察本部別館 TEL.083(925)0542 FAX.083(925)0543  
<http://www.bouhan-yamaguchi.sakura.ne.jp/> E-mail [bouhan-yamaguchi@seagreen.ocn.ne.jp](mailto:bouhan-yamaguchi@seagreen.ocn.ne.jp)



©SUSUMU MATSUSHITA ENTERPRISE  
防犯マスコット「CPくん」

# 参与ごあいさつ



(公社) 山口県防犯連合会参与  
山口県警察本部 生活安全部長  
**山根 保宏**

皆様方には、「犯罪のない安全で安心なまちづくり」の実現に向け、各地域、職域における防犯活動の中心的存在として、地域の安全対策はもとより、警察活動の様々な場面において、御理解と御協力を賜っており、厚く御礼申し上げます。

さて、県内の犯罪情勢ですが、2年連続で増加した刑法犯認知件数は減少傾向にありますが、登下校中の児童・生徒に対する声かけ、つきまとい事案が依然として発生しているほか、「うそ電話詐欺」や「SNS型投資・ロマンス詐欺」は、幅広い年代が被害に遭っており、6月には「うそ電話詐欺特別警戒警報」が発令されるなど、厳しい状況にあります。

そのような中で、皆様方におかれましては、地域の防犯活動のリーダーとして、登下校時間帯の見守り活動

や防犯パトロール、高齢者宅を中心とした戸別訪問による注意喚起など、献身的な取組をしていただいております。その御労苦に対しまして、改めて感謝申し上げます。

県警察におきましても、県民一人一人が安心して暮らせる地域社会の実現を目的に、関係機関・団体等との一層の連携・協働を図り、山口県全体の犯罪に対する抵抗力を強化し、犯罪から県民を守るための各種活動に取り組んでいくこととしております。

「犯罪のない安全で安心なまちづくり」の実現には、県民の皆様方の御理解と御協力をいただきながら、県民総ぐるみによる活動を推進していくことが重要です。今後も県民の皆様が安全・安心を実感していただけるよう、県警察を挙げて実効性のある取組を推進してまいりますので、より一層の御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様方の今後ますますの御健勝と御多幸をお祈りするとともに、山口県防犯連合会及び県下各防犯ボランティア団体の御発展、そして安全で安心な山口県の実現を祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。

## ■ 令和7年度定時総会開催.....

令和7年5月29日(木) 山口市内のホテルにおいて、(公社)山口県防犯連合会の令和7年度総会が開催されました。

会長の村岡県知事、顧問の熊坂警察本部長の挨拶に続いて来賓の坂本県議会文教警察委員長、今村公安委員長にご祝辞をいただきました。

表彰式では16個人・5団体の皆様、防犯功労者、防犯功労団体、功労ボランティア団体表彰を受賞され、当連合会に対し功績のあった5団体に感謝状を贈呈しました。その後の議事(議長:山口市長)において、事業報告や収支決算報告等の議案が上程され、原案どおり承認されました。



村岡山口県知事挨拶



熊坂警察本部長挨拶



# 第150号記念特集

## 《 公益社団法人山口県防犯連合会の歴史・組織 》

### ○ 変遷

昭和24年6月 「山口県防犯思想普及会」(設立)  
 昭和36年7月 「山口県防犯協会」に名称変更  
 昭和60年3月 「一般社団法人山口県防犯連合会」に法人化  
 昭和60年4月 「山口県風俗環境浄化協会」の指定(山口県公安委員会)  
 昭和60年7月 機関紙「けんぼうれん」創刊号発行  
 平成11年4月 機関紙の名称を「防犯やまぐち」に変更(第63号～)  
 平成24年4月 公益法人認定「公益社団法人山口県防犯連合会」

### ○ 役員等

会長 山口県知事 顧問 山口県警察本部長  
 参与 山口県警察本部 生活安全部長、生活安全部参事官  
 理事 山口市(理事長)、下関市(副理事長)、岩国市、周南市、宇部市、萩市の生活安全担当部長及び県事務局専務理事

### ○ 会員

正会員：警察署単位の各防対協会16組織(会長：市長等) 賛助会員：約300事業所、7個人



### 創刊号(昭和60年7月)

防犯連合会の社団法人化を契機に発行、当時は、警察本部防犯少年課内で執務

- 日本航空123便墜落事故
- バブル景気の始まり



### 第50号(平成8年1月)

前年に「阪神淡路大震災」、「オウム真理教凶悪事件」が発生、体感治安に影響

- インターネットが普及し始め、社会のデジタル化が進む



### 第100号(平成20年7月)

平成15年頃から特殊詐欺被害防止の注意喚起を掲載

H20年の認知件数204件、被害約2億円

- 皇太子殿下行啓「みどりの愛護のつどい」

## あいさつの種まきで、見守りの花を咲かせましょう！ ～防犯ボランティアの意義と効果～



### 【筆者のご紹介】武田信彦（たけだ のぶひこ）様 Go!Go!! 市民防犯推進プロジェクト主宰・市民防犯インストラクター

1977年ドイツ生まれ 東京育ち 慶應義塾大学経済学部卒

大学在学中に国際的な犯罪防止NPOの活動に参加、以降実践経験を経て、市民防犯・子どもの防犯を専門とする講師として活動中。市民防犯のパイオニアとして、全国各地で講演やワークショップを多数実施するほか、フジテレビ「ホンマでっか!?TV」、日本テレビ「真相報道バンキシャ!」等のメディア出演をはじめ、著書やコラムでも情報を発信。警察庁や文部科学省の防犯事業でも助言を務める。現在、新著「10歳までに身につけたい 身近な危険から自分を守る方法」（青春出版社）が発売中。問い合わせはホームページから。

《Go! Go!! 市民防犯推進プロジェクト <https://shiminbouhan.com/>》

### 今、もとめられる防犯ボランティアの底力！

山口県の皆様、こんにちは！市民防犯インストラクターの武田信彦です。私は、「市民防犯」を提唱し、全国各地で防犯に関する講演や研修、児童・生徒を対象とした防犯セミナーなどを行う専門講師として活動しています。日々、防犯ボランティアの研修を多数担っていますが、各地で活躍している方々の熱意や情熱に触れ、私自身がたくさんのパワーをいただいております！

いま、地域の安全を守るために、防犯ボランティアの力が欠かせません。とくに、子どもたちの安全を守るためには不可欠な存在といえます。その理由は、①**子どもだけになりやすい環境が広がっているから**。放課後児童クラブの利用人数が過去最多を更新し続けているように、日本では「子どもだけ」になりやすい環境が広がっています。さらに、②**子どもの犯罪被害が無くならないから**。子どもが被害に遭う性犯罪やわいせつ、略取誘拐などの認知件数は、全国的にも増加傾向にあり、予断を許さない状況です。また、「前

兆事案」と呼ばれる不安をおぼえる行為の件数も年々増加傾向にあります。警察庁が行った犯罪被害の実態調査からも、子どもが巻き込まれる犯罪の多くが**「子どもだけになる瞬間」**に発生しています。とくに、地域の中で**「子どもだけになる瞬間」**を減らす・無くすためには、防犯ボランティアの存在が重要なのです！

ところで、一般市民ができる防犯＝市民防犯の得意技は「犯罪防止」です。地域の人々が緩やかにつながり合う環境づくりをとおして安全を育むため「間接的防犯」とも表現することができます。市民防犯を実践する上で重要なポイントは、優しい気持ち100%で取り組む姿勢です。その実践のあり方を表す言葉が**「見守り」**なのです！地域住民や子どもたちへ目を向け、笑顔やあいさつをとおして安全を守る。まさに日本の地域で育まれてきた「安全文化」ともいえる取り組みです。

### 防犯ボランティアが生み出す

#### 子どもと地域を守る防犯効果！

防犯ボランティアが生み出す防犯効果として一番期



待できるものは、①**姿を見せることで犯罪が起きにくくなる効果**です。悪意・犯意をもつ者の中でも、人に見られることで悪意・犯意が萎えるタイプに対して大きな効果を発揮します。とくに、子どもや女性を狙う犯罪に多くみられるため、防犯ボランティアの存在そのものが大きな安全バリアとなり得えます。すなわち、**「姿を見せる」**ことこそが防犯活動の最大のコツと言えます。また、防犯ボランティアが生み出す防犯効果はほかにもあります。いま、全国で発生している匿名・流動型犯罪グループ（トクリュウ）等による侵入強盗事件。各地での重大な被害とともに社会に不安を広げています。防犯ボランティアの範囲でできることは、②**一人ひとりの防犯意識を高める効果**です。玄関と勝手口は常に施錠する、就寝時は手が届くところに携帯電話を置いておく、敷地や家の周りで異様な音や気配を察知したらすぐに110番通報する…等の情報を地域住民の皆さんへ伝えることで犯罪への免疫力アップ、個々人の防犯意識の向上につながります。さらに、防犯ボランティア活動をととして所轄の警察、自治体、学校や教育委員会、自治会、NPO等の関係機関の担当者と顔見知りになることで、③**関係機関等との協働・連携が活性化する効果**も生まれます。これは、地域の中で異変や問題等をみつけた際の通報・連絡・相談の土壌となるもので、課題やリスクが重大化する前に対処できる環境づくりにつながります。そして、忘れてはいけない大切な効果がもうひとつ！安全とともに広がる④**安心感が広がる効果**です。地域住民や子どもたちを見守り、あいさつや健全な声かけを行うこ

とで「見守ってくれている！」「相談ができる！」といった安心感が広がります。警察や自治体等の防犯活動も重要ですが、とくに安心感の創出については、地域住民同士の間でこそ生まれやすいものではないでしょうか。

### 個人の警戒心と地域の助け合いの両立を！

「子どもたちへあいさつをしたら、"知らない人とは話さない！"と言われた…」「見守り活動中、子どもたちへのあいさつや声かけがしにくい…」など、防犯ボランティアの皆様から寄せられる悩み相談が増えています。元気にあいさつを交わしている地域もまだまだ多い一方で、コミュニケーションがとりにくくなっているケースも増加中…。現状、通学路や地域の中で犯罪発生リスクが高まる「子どもだけになる瞬間」を減らすためには、見守り・助け合いがますます欠かせません。地域で人とのコミュニケーションを避けることは、ますます子どもたちを孤立させて危険な状況を生み出してしまふことにもなり兼ねません。このような意識のズレが生じている背景として、子どもたちへの防犯指導がひとつの原因となっていると考えられます。「不審者」「知らない人」といった言葉を多用する防犯指導が行われている中で、子どもたちが「知らない人＝怖い人＝避ける」と理解してしまい、地域の人たちも「知らない人」とくられてしまえば、あいさつの返事もなくなってしまうわけです…。

防犯指導では、悪意・犯意ある者の存在を伝えるとともに、見守り・助けてくれる人々の存在を伝えることも忘れてはいけないことです。また、地域の人々との

**姿を見せることで、犯罪が起きにくい環境を生み出す！**



あいさつの仕方など、「人との接し方」もしっかり練習することがもとめられます。このあたりのバランスは、防犯における大きな課題となっています。

### **あいさつの種まきで見守りの花を咲かせましょう！**

先日、神奈川県横浜市内で、ちょっと珍しい防犯の研修を実施しました。小学校PTAが主催し、学校、自治会、保護者、そして児童が参加する「世代横断型」の防犯研修です。私が講師を務めて、地域での見守り・助け合いの大切さを解説。さらに、ひとり一人の防犯力向上のコツを実技で練習しました。その中で、大人も子どももお互いにあいさつを交わす練習をしました。自治会の方たちが率先してあいさつを交わしていただいたことで、子どもたちも元気にあいさつを交わすことができました。みんなで防犯の大切さを学ぶ、さらに、世代を超えた交流を育むような研修を広げたいと思っています。

そして、**あいさつは、大切です！！**

あいさつは、目の前の人を無視しません。人の存在を尊重します。そして、お互いに「小さな信頼」が生

まれます。この「小さな信頼」こそ、見守り・助け合いを育む「種（たね）」なのだと思います。とくに、子どもたちへのあいさつや健全なコミュニケーションは、心の育みにとっても重要です。家庭や学校の大人だけではなく、地域で安全を守る「頼れる大人たち」の姿を見て育つことで、見守り・助け合いの大切さを学ぶことができるからです。その環境の中で育まれた若者の中には、学生防犯ボランティアとして活躍している人たちも大勢います。まさに、見守りの種まきで開花した大きな花たち…ともいえます。

お読みいただいている防犯ボランティアの皆さん、未来へのバトンはしっかり受け継がれていますよ！もっともっとバトンを増やすためにも、防犯活動の中であいさつをしてみてください。相手の様子に合わせて、手を振る、会釈する、笑顔を見せる…でも十分です。

**防犯ボランティアは、防犯・安全を育むとともに、地域や人々を元気にする大きな可能性があります。ひきつづき、健康に気を付けて、無理なく取り組んでくださいね！**

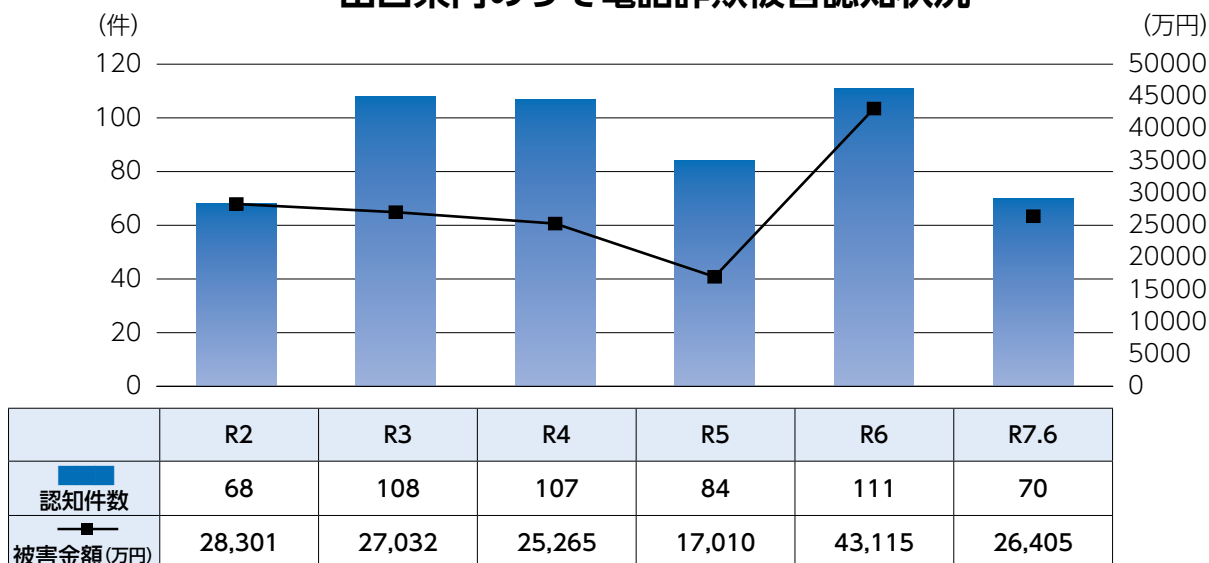
## **笑顔とあいさつを大切に**

**人と人がつながり合える防犯活動を！**

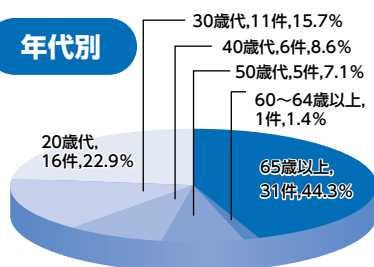


# うそ電話詐欺の被害状況(令和7年上半期)

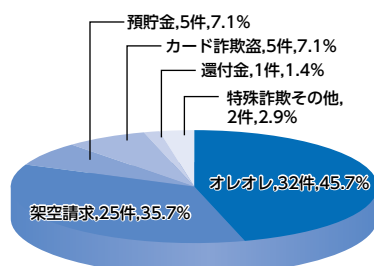
山口県内のうそ電話詐欺被害認知状況



年代別



手口別



## 【令和7年6月末現在の被害状況】

- ◆ 昨年同時期を大幅に上回る被害を認知するなど、極めて深刻な情勢
- ◆ 幅広い年代で被害が発生し、高齢者の被害も4割以上を占める
- ◆ 「+」から始まる国際電話を利用した手口が多発
- ◆ 警察官をかたるオレオレ詐欺の手口が急増



- ① 国際電話等の知らない番号から着信
- ② ニセの警察官から「あなたは容疑者だ」「逮捕状が出ている」などと脅される
- ③ トークアプリ (LINE等) でニセ警察官とのやりとりに誘導
- ④ 調査のため口座のお金をこちらの口座に移す必要があるなどと言われ、犯人にお金を振込んでしまう ※全資産の振込を要求されるため、高額被害になりやすい

- ◆ 警察では、固定電話対策として、国際電話の発着信利用休止手続を行う  
「国際電話不取扱受付センター (0120-210-364)」

の周知・申込支援やナンバー・ディスプレイの利用、在宅時の留守番電話設定などを呼び掛けています。



県警YouTubeで、うそ電話詐欺の「かけ子」との会話を録音した音声データを編集した広報動画を配信しています。

是非、視聴していただき、手口を知って被害を防ぎましょう。



# SNS型投資・ロマンス詐欺の被害状況(令和7年上半期)

## ◆SNS型投資詐欺

SNSを通じ、架空の投資を継続させながら、投資金や出金手数料などの名目でお金をだまし取る詐欺

※投資の指南をする名目で、LINEのグループトークへ招待し、投資アプリをインストールさせて、アプリ上で利益が出ているように見せかける事例を多数確認



## ◆SNS型ロマンス詐欺

SNSを通じ、恋愛感情を利用して投資金や交際に関する費用などの名目でお金をだまし取る詐欺

※SNSで突然メッセージが届き、好意の感情や親近感を抱かせて、投資や副業の勧誘をしたり、海外から荷物を送る名目で受取手数料の支払いを求めるなどの事例を確認



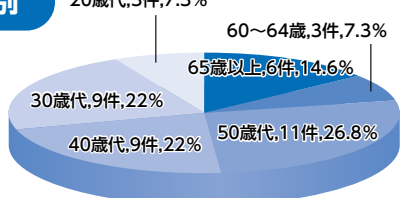
## ◆山口県の被害は

|           |      |            |
|-----------|------|------------|
| 令和6年中     | 102件 | 約11億円      |
| 令和7年6月末現在 | 41件  | 約2億8,500万円 |

被害件数及び金額は減少傾向にあるが、一千万円を超える高額被害が10件発生しており、極めて深刻な情勢

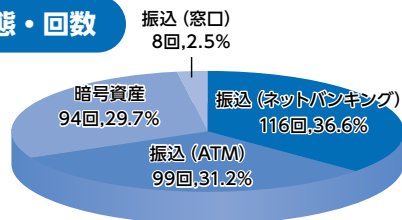
## 【令和7年6月末現在の被害状況】

### 年代別



◆幅広い年代で被害が発生しており、ほとんどの被害が現役世代

### 交付形態・回数



◆被害金交付形態は、ほとんどが非対面

**電話やSNSでお金のお話が出たら詐欺を疑い、家族や警察に相談しましょう！**



## 「詐欺被害防止のぼり旗の寄贈」 ～山口県読売防犯協力会～

山口県読売防犯協力会様から当連合会にうそ電話詐欺やSNS型投資詐欺等の被害防止啓発のぼりを寄贈して頂きました。当協力会様には、長年にわたる防犯活動功勞に対し生活安全部長から感謝状が贈呈されました。



## 令和7年度防犯功労者・防犯功労団体・防犯ボランティア表彰

### 防犯功労者(14名)

| 氏名    | 地区 | 氏名    | 地区    | 氏名    | 地区 |
|-------|----|-------|-------|-------|----|
| 清水 明  | 岩国 | 松倉 芳夫 | 防府    | 村部 博明 | 長門 |
| 賀原 早苗 | 柳井 | 山本 一彦 | 山口    | 林 壯助  | 萩  |
| 高村 秋人 | 光  | 石丸 雅子 | 宇部    | 齋藤 正隆 | 下関 |
| 野田 郁夫 | 下松 | 山田 義隆 | 山陽小野田 | 村上 豊実 | 長府 |
| 三浦 孝之 | 周南 | 久保 善明 | 美祢    |       |    |

### 防犯功労団体(5団体)

| 団体名           | 地区 |
|---------------|----|
| 横山地区防犯パトロール隊  | 岩国 |
| 遠石地域生活安全連絡協議会 | 周南 |
| 華浦地区見守り隊      | 防府 |
| 小鯖青色防犯灯パトロール隊 | 山口 |
| 大嶺民生見守り隊      | 美祢 |

### 功労ボランティア(2名)

| 氏名    | 地区  |
|-------|-----|
| 板垣 俊夫 | 山口南 |
| 白石 洋治 | 下関  |

(敬称略 順不同)

### 感謝状(5団体)

| 団体名                               |
|-----------------------------------|
| 山口県農業協同組合                         |
| 岩国市遊技場防犯組合                        |
| 周南遊技場防犯組合                         |
| 宇部市遊技場防犯組合                        |
| 山口市新本庁舎棟新築工事JV<br>清水建設・シマダ・鴻城土建工業 |



## 令和7年度 全防連、中防連防犯功労者・団体表彰

令和7年度の全国、管区防犯功労者・団体表彰の受賞者の皆さんは次のとおりです。お祝いを申し上げますとともに、今後ますますのご活躍を祈念いたします。

### 《全国防犯協会連合会表彰》警察庁長官・全防連会長等連名表彰等

#### ★ 防犯功労者表彰

【防犯栄誉金章】 河村達丸(美祢市)

【防犯栄誉銀章】 長見夏江(柳井市) 小林利生(岩国市)

【防犯栄誉銅章】 田代 勉(平生町) 大谷欣士(宇部市) 高野則和(下関市)

西本慶雅(岩国市) 福田直樹(山口市) 来嶋道則(美祢市)



### 《中国防犯連合会表彰》中四国管区警察局長・中防連会長連盟表彰

★ 防犯功労者表彰 白井春好(下松市) 正司マキコ(宇部市) 河村節男(美祢市)

河村 肇(柳井市) 松原一誠(岩国市) 河村勝治(防府市)

村岡正康(下関市)

★ 防犯功労団体表彰 地縁団体勝谷新町自治会わんわんパトロール隊(下関市)

(敬称略 順不同)

# 各地区防犯ボランティア団体の活動紹介

## 防犯グリーン隊(長門地区) ..... 長門地区

三隅地区の『防犯グリーン隊』は、児童の登下校時の安全を見守ることを主の目標として令和6年5月に結成され、地域児童の成長、地域の平和を願って作ったグリーンのベストを着用していることから、隊の名称が付けられました。三隅交流プラザ職員と青少年育成市民会議三隅支部員により構成され、毎週水曜日には、登下校する児童とともに、交通量の多い道路や見通し

の悪い交差点等を確認するとともに、日常生活において不審者等に声をかけられたときの対処法などを、雑談の中で子供に不安を抱かせないように、子供の印象に残るよう伝えています。児童らも、グリーンのベストを見ると笑顔で駆け寄ってくるなど、児童らの心の拠り所ともなっています。これからも児童の笑顔を守るため、活動を続けていきます。



## 光地域 安全・安心コミュニティー浅江地区運動 ..... 光地区

平成16年7月、「真のボランティア精神で参加し『自分たちのまちは自分たちで守る』という防犯意識を高め、犯罪のない明るいまちづくりを推進する」を基本方針に、通称「ひかり安全パトロール」(安パト)が発足しました。平成18年4月には、浅江公民館専門部の「安全・安心ネット推進部」となり、現在に至ります。防犯パトロールは、原則毎月第一金曜日と「光花火大会」を含めた年間13回実施しています。青色パトロール車(浅江地内)と徒歩(光駅往復)の2コースがあり、コミュニティーセンターを19時半に出発して約1時間の活動です。夏期は海水浴でにぎわう虹ヶ浜も歩きます。

構成員は、各自治会の会長・青少年部員、コミュニ

ティー協議会員、補導委員、子ども会役員、各種団体等、約300名にご協力をいただいています。ただ、コロナ禍以降は、安全・安心ネット推進部員のみで活動を行っています。

また、平成30年5月に新潟市で女子児童殺害遺棄という凄惨な事件の発生を契機に、下校時の見守り空白地帯解消のため、週1回、青色回転灯装備車(青パト)によるメロディーパトロールを有志とともに実施しています。

パトロール中には、たくさんの労いの言葉をかけていただいたり、児童たちが手を振って挨拶してくれるのを励みにして、今後も頑張っていきたいと思います。







## 遠石地域生活安全連絡協議会 ..... 周南地区

遠石地域生活安全連絡協議会は、遠石小学校や遠石八幡宮を中心とした地域にあり、住宅街と工場、商業施設や周南緑地公園を擁した非常に東西に長い地域にあります。

年の始めは、遠石八幡宮に参拝して一年間の地域の安全をお祈りしてからスタートを切ることとしています。近くの周南緑地は、一時、野犬問題で全国的にも有名になったこともあり、野犬も注視しながらパトロールをします。野犬も市民や関係機関のご努力で大きく減少しました。パトロールには毎回ゴミ袋をもって参加

し、歩道の目につくゴミを拾いながら見回りを行っています。また、小学校やその見守り隊とも連携し、小学校の野外活動にも出来るだけ参加するようにしています。

そして昨年には、地区の自治会連合会と協力し、街灯のない通学路に防犯灯を設置し、管理を行っているところです。

まだまだ、遠石地区全域への見守りや周知が行き届いてはいませんが、自分たちの出来ることを出来る範囲で、地道に活動していきたいと思います。



## 「全国地域安全運動」に参加しよう

期間：令和7年10月11日(土)～20日(月)

### ● 目的

地域安全に資する関係機関・団体及び警察が、地域安全活動を更に強化するとともに、その相互の連携を一層緊密にすることにより、地域安全活動の効果を最大限に上げて一層の浸透と定着を図り、安心して暮らせる地域社会の実現を図る。

### ● 運動重点

- ・ 子供と女性の犯罪被害防止
- ・ 特殊詐欺、SNS 型投資 / ロマンズ詐欺の被害防止

運動期間中の機会に、ご家族、地域の皆さんでまちの安全安心を話し合い、散歩やお庭の水やりなどを小学校の下校時間に合わせるなどの「ながら見守り」を実践してみましょう。

※ 「安全安心なまちづくりの日」 10月11日(土)

みんなでつくろう安心の街  
2025年10月11日(土)～2025年10月20日(月)  
**全国地域安全運動**  
10月11日「安全安心なまちづくりの日」

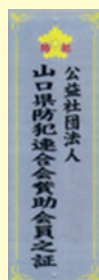
様々なかたちの防犯ボランティア活動～防犯ボランティアの裾野の拡大と活性化を目標として～

青色回転灯等装備車の活躍

2025全国地域安全運動公募ポスター、青バト活動写真入選作品

## 「賛助会員入会」及び「犯罪防止支援自動販売機設置」のお願い

～SDGs 目標11「住み続けられるまちづくり」地域の安全安心に貢献しませんか～



### ● 賛助会員の募集のお願い

賛助会員の皆様方からの会費収入は、大きな財源であり、皆様の善意は、各種ボランティアの皆様の支援をはじめとした地域の安全安心のために役立っています。

【年会費】 法人：1万円／1口、個人：1千円／1口

### ● 「犯罪防止支援自動販売機」設置のお願い

自動販売機設置手数料の一部を寄附していただくことで、地域ボランティア活動に対する大きな支援になると同時に、地域防犯活動の一翼を担う地域社会貢献となります。



## 犯罪防止自販機ご協力事業所様

(岩国) (一社)岩国薬剤師会 (有)早野商店  
(柳井) 田代工業 (株)柳井自動車学校  
(光) (株)三知 日本製鉄(株)光鋼管部 平田義夫(個人) (下松) サンリブ下松 下松商業開発(株) 下松市消防本部 (一財)下松市笠戸開発センター(国民宿舎大城)  
(周南) 山口県民共済生活協同組合 コカ・コーラボトラーズジャパン(株)ベンティン グ山口/島根支店 (防府) (株)ベルポリエステルプロダク (山口) 昭和建設(株) 明倫学館 (株)キリンビバックス (株)湯田自動車学校 (株)NIPPON山口統括事業所 (有)山口そうごう自動車学校 湯田温泉旅館協同組合(湯田温泉こんこんパーク)

(山口南) 山口県農業協同組合中央会 (有)たかせん 山口ヤクルト販売(株) (株)小郡衛生公社 (宇部) (株)エイム (山陽小野田) 嶋田工業(株) (美祢) (株)シグナレックス 美祢グランドホテル 美祢観光開発(株) (道の駅おふく) (株)ぽんぽこ(ぽんぽこの里) 石田採石(株) (有)小田工務店 (長門) ボートレースチケットショップながと (下関) (株)東洋リネン (警察関係) 山口県警察本部(本館・別館) 山口県総合交通センター 警察学校 警察署(周南署・防府署・山口署・宇部署・下関署・長府署)

※順不同、敬称略、赤字は、新規ご協力事業者



### 《事業者様のメリット》

- CSR活動の推進
- SDGsの目標に合致
- 税法上の優遇措置

～地域の安全・安心は  
地域で守ろう！～

本年6月にオープンした山口市「湯田温泉こんこんパーク」に設置して頂きました。ご協力に感謝いたします。

## 役員の交代

定時総会及び臨時理事会において理事等役員の交代が承認されました。新理事長による新たな体制のもと、犯罪のない安全で安心なまちづくりに全力を尽くしてまいります。異動内容は以下のとおりです。

○新理事長：(山口) 鈴木徹行(山口市 地域生活部長)

○新理事：(宇部) 床本晋二(宇部市 市民環境部長)

●継続理事：(下関 副理事長) 山田之彦 (岩国) 河村憲二 (周南) 齊藤康紀 (萩) 細井 充 (事務局) 長尾安文

●継続監事：(防府) 高橋 実 (山口南) 藤井清孝